

アルミニウム表面処理（アルマイト）のご提案

植田アルマイト工業株式会社

金属表面処理にはいくつかの方法があります

★メッキ

★塗装

化成処理

溶射

◎アルマイト

植田アルマイト工業はアルミニウム

表面処理専門メーカー!!

設立70年以上が経ち確かな実績と

信頼を持つ企業!!

金属表面処理と言ってもいくつかの処理があり、当社ではアルミニウム表面処理（アルマイト）事業を営んでおります。主にメッキ処理・塗装処理と比較して頂くお客様が多い中、品質面において多くのお客様よりご指示を頂いており、現在処理内容が異なる製品をアルマイト処理へ変更して頂く実績も数多くございます。

アルマイト処理・メッキ処理・塗装処理などの特徴

アルマイト処理…アルミニウム表面に陽極酸化被膜を作る表面処理。人工的にアルミニウム表面に、分厚い酸化アルミニウム被膜を作る事によりアルミニウムの耐食性・耐摩耗性・硬度・美観の向上その他の機能の付加を目的をして行われる。製品を陽極として電解する。

メッキ処理…アルミニウム表面にメッキ皮膜（金属）を作る表面処理。耐食性の付与・美観・機能を持たせる。アルマイトとは逆で製品を陰極として電解する。

塗装…防食や防錆などを目的に、塗料で膜を形成する処理方法。

塗料を塗布する手段は、スプレー塗装、焼付塗装などがあります。鉄製品以外にも活用されますがアルミニウム塗装は密着度が他の鉄と比較して良くなく職人による技術も求められる為、コストが高い傾向にある。

メッキ処理のデメリットとして一度処理後再処理はできない。

色のバリエーションが少ない。などが挙げられます。

塗装のデメリットとして、塗装後色が剥げやすい。

職人による高度な技術を要するので、コストが高い。

◎以上の事からアルミニウムへの表面処理で多くの引き合いを頂いており、処理方法が異なるとコスト削減もできます。当社のアルマイト処理では特に品質に拘っており耐食性・耐摩耗性耐候性などは勿論の事、美観に関しても信頼を頂いております。

当社のアルマイト処理、是非一度サンプル品だけでもお手にお取りください。